



広報

# げいほく



## 今年で満40歳

9月30日、芸北町が発足して40周年を迎えます。この間、わたしたちの郷土は大きく変ぼうしてきました。

21世紀へ向かって「住みたい、住んでよかった芸北町」でありつづけてほしいですね。

いのちいっぱい、咲きんさい！  
**ひろしま国体**  
秋季大会 平成8年(1996年)10月12日～10月17日



芸北町はデモンストレーションとしてのスポーツ行事グラウンド・ゴルフ競技の開催地です。



▲ 旧役場庁舎全景



◀ S31.9.30  
芸北町発足式

S31.11 ▶  
大仙原に急造  
の仮庁舎  
(後 明泉閣)



S32.11.18 ▶  
新庁舎完成  
竣工式



# できごと



▲ S39.6.13  
芸北町中央公民館竣工式



▲ S38.2 豪雪  
人力によるノコギリでの  
除雪作業



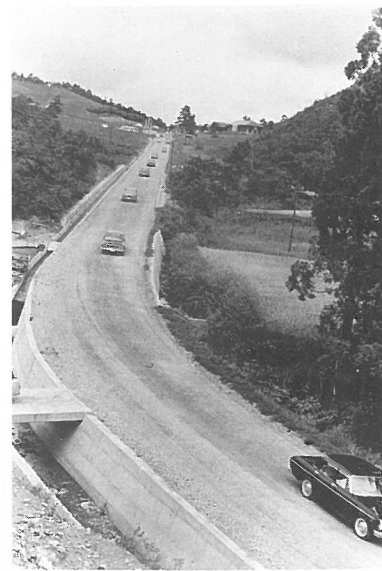
▲ S37.10.1 八幡洞門開通



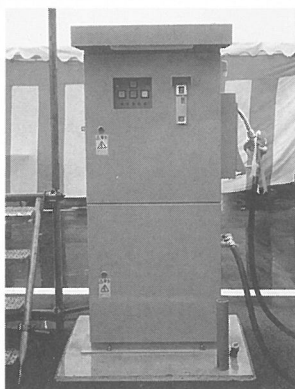
▲ S49.6.1  
雄鹿原で本町最初のほ場  
整備事業起工



▲ S48.8.14~18  
カメ虫一斉航空防除



▲ S41.9.13  
国道186号開通記念碑除幕式



▲ H8.7.4  
芸北町温泉スタンド完成



▲ H6.6.21  
ホリスティックセンターの  
中核となる医療・福祉・保健  
三位一体の複合施設完成



H3.8.1  
芸北町民文化ホール竣工



▲ H6.5.28  
芸北町運動公園完成



▲ S59.7.8  
第1回聖湖一周  
マラソン大会

# 40年の



◀ S57.11.19  
第1回芸北高原まつり



▲ S50.2.20  
高松宮殿下町内スキー場ご視察

S55.9.4  
気象観測史上初の冷夏  
異変で農業冷害による  
危機突破大会開催



▲ S53.10.5  
新庁舎竣工式  
現在の庁舎が完成



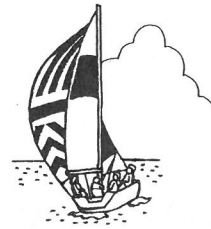
▲ S52.8.4~7  
インターハイ登山競技開催

# B&G 情報

## 海外体験航海

# 「少年の船」

## レポート



B&G財団が主催する平成八年度海外体験航海「少年の船」に、本町から今年も二人が参加しました。

七月二十二日から二十九日までの八日間、

グアム、サイパンを寄港するこの船に、加計高校芸北分校の堀田澄美さんと平石拓也さんの二人が乗船し、船上研修などを受けました。

この体験航海は、海洋性スポーツ教室などを通じて、参加者同士の協調と連帯の精神を養い、さらには友情を深めて豊かな人間性を養うことを目的としています。

なお参加費については、半額をB&G財団が負担し、残りを町が負担しています。

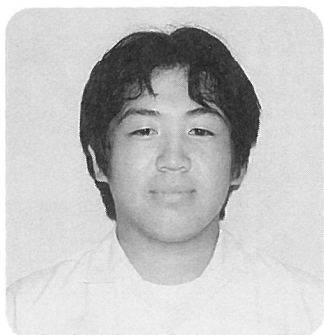
それでは二人のレポートをご紹介します。



堀田 澄美

私が少年の船に行こうと思ったのは、前に少年の船に行かれた先輩に、「すごく良かったよ友達がたくさんできるし、行ってみたら」と言われて、おもしろそうだなと思ったからです。一番行きたかった理由は、友達をつくりたかったからです。

でも、友達をつくるのは苦手



平石 拓也

僕は、この「B&G少年の船」に参加して一番印象に残ったことは、船や寄港地活動などでの集団行動と時間厳守で行動をしていったことです。

集団行動のなかでは最初のうちは部屋の人とも話ができず一人でいたりしたけれど、二、三

なのですぐ友達ができるか心配だったけど、行ってみるといい子ばかりで安心しました。同じ部屋の子は私以外は全員中学生で、話が合わないかもしれないと思っていたら、私よりも大人っぽい子ばかりで、すごく気が合う子もいてすぐに友達になりました。だから私の目標の「友達をつくる」は、すぐに達成できました。

船に乗っている間は、周りが全部海に囲まれていて、すごく広くてきれいな海だと思いました。グアムの海も、ちょっと沖に出るとすごく透き通っていて、すごく大きいウニや牛よりも大

きいヒトデがいて、すごくびっくりしたし、けっこう深い所でも下まで見えるので、深いという事がよく分かって、泳げない私にはちょっと恐ろしい場所でした。

サイパンやグアムはとてもきれいで良い所だったけど、いろんな場所に戦争の跡があったり、戦車があったりしたので、日本人たちは、こんな遠い所でも戦争をしていたんだと思いました。

少年の船に行ってみて、色々な勉強ができたし、とても楽しい思い出もできたし、本当に行つて良かったです。

日目ごろになると緊張もほぐれ一つの部屋に班員が集まって、出身地のことを話したりと毎晩のように楽しい自由時間でした。集合するときでも、仲間同士が呼びかけ合つて時間に遅れることもありませんでした。

だけど、みんなと友達になれたきっかけは、洋上運動会での各班ごとの出し物だと思えます。

各班ごとに自分たちですべて考え、協力しあって、自由時間などに集まって練習をして、真剣に取り組んだことによつてお互いのことがわかり、友達

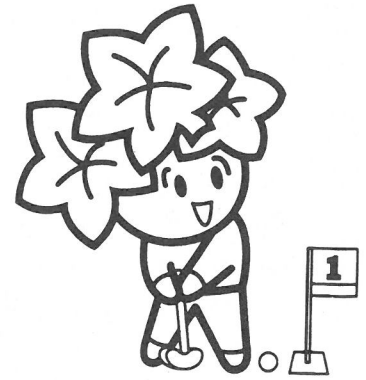
の輪もひろがったのだと思います。寄港地活動などでも班ごとに行動して、海洋性スポーツでもみんなが協力し、助け合つても楽しいものになったと思います。

ショッピングでも買うものを相談しあったりと、たった一週間しか一緒にいなかったのにとてもすばらしい体験をして、一生忘れられない思い出ができたと思います。本当にすばらしい旅でした。



いのちいっぱい、咲きんさい!  
**ひろしま国体**

秋季大会 平成8年(1996年)10月12日~10月17日



**国体だより**

デモンストレーションとしてのスポーツ行事

**グラウンド・ゴルフ競技大会 10月13日(日)開催**

《大佐スキー場 特設会場》

**大会旗・炬火リレー 芸北町は10月6日(日)にリレー**

ひろしま国体のシンボルとして秋季大会期間中、燃え続ける炬火(きょか)は県内全市町村をリレーされます。芸北町では10月6日(日)にリレーされます。

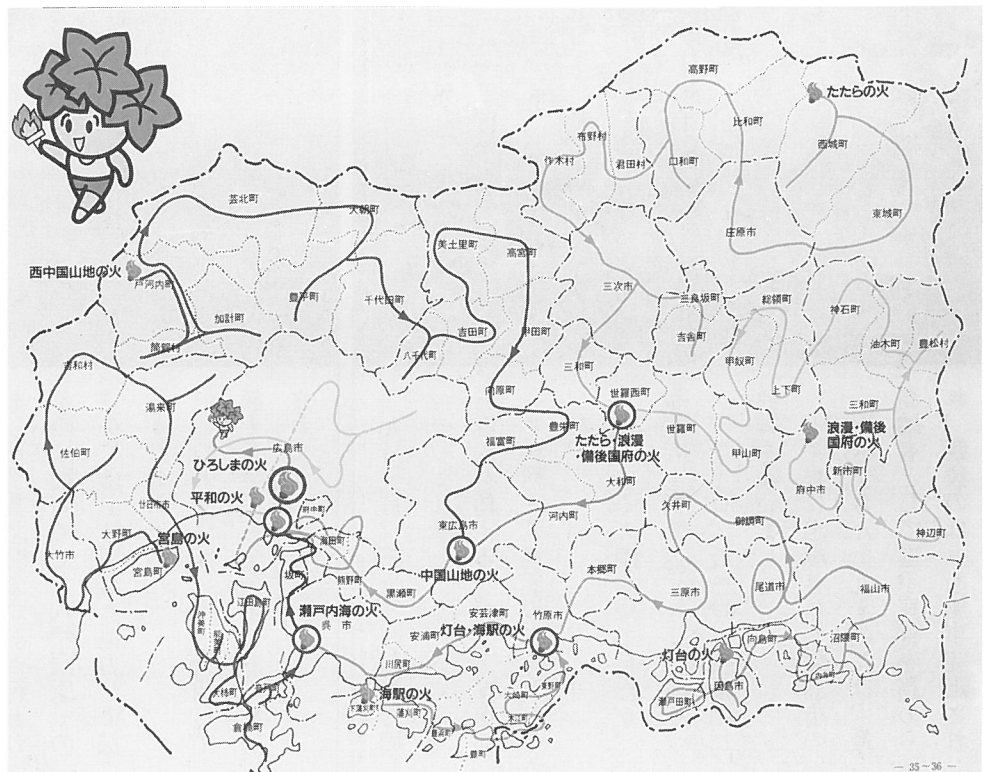
**第1区**  
 八幡小学校  
 15:00  
 ↓  
 八幡1区集会所  
 15:11

**第2区**  
 雄鹿原小学校  
 15:25  
 ↓  
 ホリスティックセンター  
 15:37

**第3区**  
 芸北町役場  
 15:47  
 ↓  
 芸北小学校  
 16:02

**第4区**  
 美和中央小学校  
 16:15  
 ↓  
 美和郵便局  
 16:24

芸北町内は、4区間に分けてリレーされます。各区間ごとに町民から選ばれた13人のランナーによって走り継がれます。沿道でのみなさんのご声援を、お願いいたします。



### 成人式 おめでとう



お盆に恒例の成人式（教育委員会主催）が、八月十四日、町民文化ホールで行われ、昭和五十年四月二日から五十一年四月一日までに生まれた成人者のうち三十六人が出席しました。

式では全員にブナの記念樹が贈られ、成人者の村竹浩二さんらがスピーチなどを行いました。

この後、昼食パーティーとしてハイランドホテルで久しぶりの再会を楽しみました。



### 雨にもマケズに力走

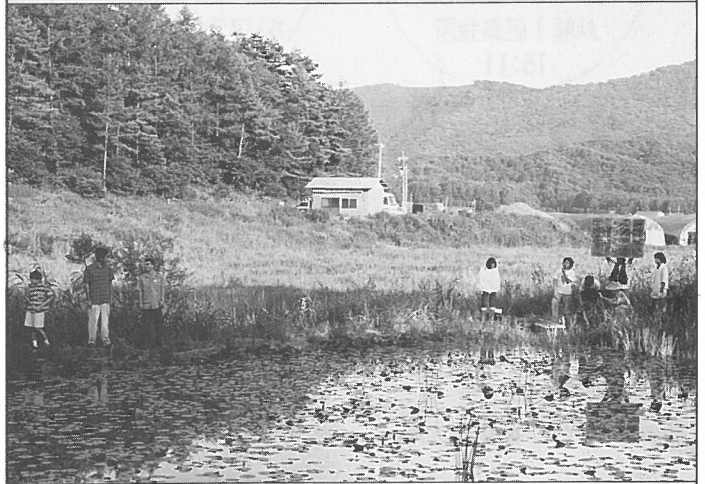


九月一日、第十三回聖湖一周マラソン大会が、全国から二千五百人を超えるランナーが参加して初秋の八幡高原で行われました。

あいにくの雨模様でしたが、聖湖畔を折り返すハーフマラソン、十キロ、五キロの三部門に健脚を競いました。

十キロに出場された広島市の小田秀士さん（九十歳）は、最高齢者として選手宣誓を務めました。競技のほうも無事完走されました。

### 芸北が舞台のドラマロケ



芸北の自然を舞台に家族のきずなを描くテレビドラマのロケが八月下旬、八幡湿原や役場などで行われました。

広島ホームテレビが制作するもので、主役の永島敏行さんや宮崎淑子さんが訪れ撮影されました。芸北町でロケが行われるのは初めてで、八幡湿原でのロケには消防団員も協力して撮影が行われました。

このドラマは、十一月四日午前十時半から全国ネットで放送されます。

### 夏休み 木とのふれあい



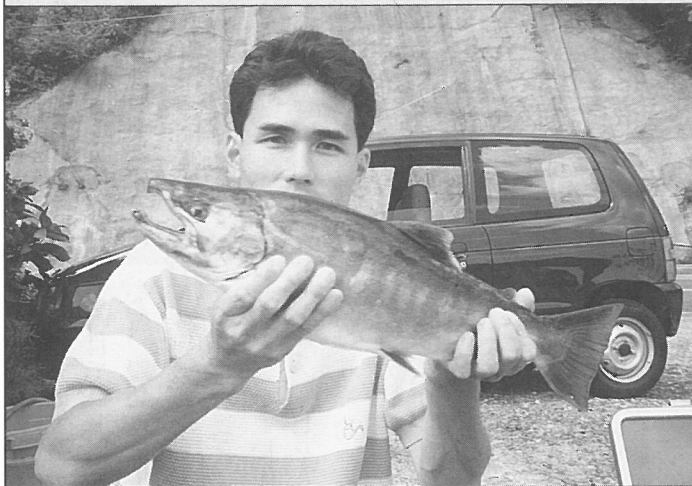
八月二日(金)、小学生を対象とした林業体験交流会が、町と大田川流域森林整備センターの共催で行われ五十二人の子どもたちが参加しました。  
午前中はみどりの広場周辺で枝打ち体験や自然観察を行い、午後は場所を俵原に移して木工教室を行いました。  
慣れない道具に苦労しながらも、講師の先生の指導を受けて全員なんとか作品を完成させました。

### 雲月小学校 平和行進



八月五日(月)の午後、雲月小学校児童会が、雲月小学校から才乙までの間を平和行進しました。  
日ごろの平和学習の一環として、戦争の悲惨さと平和の大切さを訴えるこの行進は、自分たちでできることを行動に移そうと、企画し実行しました。  
午後一時すぎに出発した一行は、沿道からの声援を受けながら炎天下を歩き続け、無事才乙に到着しました。

### これはびっくり 大物だ!



八月上旬、川小田の滝山川でサツキマスの大物が釣り上げられました。  
釣ったのは、細見の今村守さんで、友人四人と釣りに行っただけで釣り上げたそうです。  
二日前に大雨が降ったため、水も冷たく少しにごっていたので、「これが幸運だったのか五十cmもの大物を釣り上げるのができました」と写真を前に話され、めったに見られないので、はく製にして自宅のドライブインやまぶきに飾っておきたいとのことでした。

### 新鮮野菜をお届けします



芸北高原の新鮮な野菜を、手軽に全国各地へお届けする「ゆらパック」の発送が、今年も八月五日から始まりました。  
農協と郵便局が協力して毎年取り扱っているもので、完熟トマトとスイートコーンの二種類を、八月上旬の間に約千箱送り届けます。  
朝から俵原の選果場で、町内郵便局の職員らによって、一つ一つ丁寧に箱詰めされた後トラックに積み込まれ、遠くは東北、九州まで届けられます。

# 「いのち」のシリーズ

## 身分制度の崩れと共に強まる差別政策

芸北町教育委員会

No.5

昨年、芸北町のある方から次のような質問がありました。

「『役目人の契約書』によってこの地に来ていただいた命の恩人に対して、どうして今なお差別意識を持ち続けるんでしょうか。今月は、このことについて考えてみたいと思います。」

江戸幕府が成立して約一〇〇年たった一七〇〇年頃は、封建支配体制は、ほぼ確立しましたが、同時にその矛盾も大きくなり、幕藩体制の基盤となっていた身分制がゆるみ始めてくるのです。この時期は、江戸幕府初期からみますと、耕地面積は二倍に増え、石高も四〇%増加しています。農民層の中には、ゆとりを持つ者もはじめ、副業的に、煙草、菜種、麻、綿などの栽培が盛んになり、これらによって染色や織物などの加工業もすすみ、今まで続いてきた自然経済つまり米中心の経済から商品経済へと質的に変化し、それに伴って町人層の勢力が武士階層を

しのぐ状態が生まれてきます。

武士は自分が納めさせた一年分の米を、食べる分だけ残して、残りは売ってお金に換えて、生活に必要な物を買うわけです。この場合、商人がいなければ現物を手に入れることはできません。武士が農民の年貢として受け取る米の高はほぼ一定しており、しかも米の値段は変わらないのに、他の商品はどんどん値上がっていくというインフレ経済状態になっていきます。江戸初期から見ると物価は約二〇倍にも上昇していたといわれますから、武士の生活は大変苦しくなりました。そのために武士身分の「株」をお金で売ったり、買った商人が旗本になったりするな

こうなると幕府や藩は体制維持のために放っておけませんから、年貢の取り立てを一段ときびしくしてくるのです。農民にとっては今まで以上に苦しめられるわけで、もうこれ以上いい

なりにはならんぞと立ち上がったのが、一七一八年(享保三)の大一揆です。農民一揆は一七〇〇年頃から全国的に高まってきますが、この享保三年のいわゆる「享保の一揆」は山県郡においても歴史に残る大一揆であり、広島藩内領民の三分の二にあたる三〇万人が参加したといわれますから、命懸けでたたかった農民の怒りが伝わってきます(雄鹿原、妙蓮寺沖の安左衛門の碑参照)。

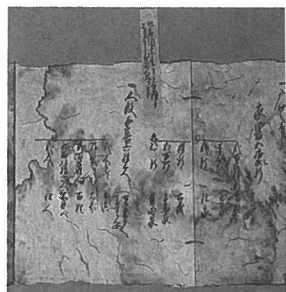
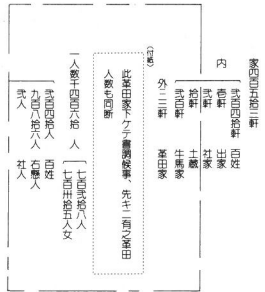
また一方、支配権力側は、身分制の崩れを何とかいとめようとして、享保一〇年代、広島藩においてはあいついで儉約令を公布し、武士、町人、百姓、かわたの各身分毎に「分相応」

の生き方を強制し、そればかりか一七二六年には、かわた身分の人々に対して一目で身分がわかるように、髪型、服装など生活全般について差別政策も押しつけてきました。特に農民と部落の人々に対してきびしく抑圧してきました。また、一七五五年の藩内三次の百姓騒動や、一七八六年の福山藩の一揆などにみられるように、その取り押さえの第一線に城下の部落の人々が出動させられ、農民の怒りを部落の人々の方にそらせ、憎悪心を駆りたたせ、分裂の溝を深めさせることもしてきました。

このような分裂支配のやり方は、山県郡内でも見られます。例えば庄屋が毎年藩に出すいろいろな書類の中で、「かわた身分は一段下げて書くよう」命じたり、「写真参照 数年後の一七二〇年の「人家牛馬御改帖」に、百姓身分のページとかわた身分のページの間に白紙(ケガレ意識を強めるため)を一枚はさんで差別するというあくどいことをやらせています。こういうことを時代がさがればさがるほど強めてくるのです。

このように身分制の崩れは、山県郡内でも見られます。例えば庄屋が毎年藩に出すいろいろな書類の中で、「かわた身分は一段下げて書くよう」命じたり、「写真参照 数年後の一七二〇年の「人家牛馬御改帖」に、百姓身分のページとかわた身分のページの間に白紙(ケガレ意識を強めるため)を一枚はさんで差別するというあくどいことをやらせています。こういうことを時代がさがればさがるほど強めてくるのです。

これも山県郡内の事例ですがある百姓がかわた身分の人と酒をくみ交わしているといううわさを聞いた別の百姓が、村役人



▲一段下げて書くように「付筏」の張られた文書

に告げ口し、酒をくみ交わした百姓は「かわた同然」として、親類や近所の人たちから「のけもの」にされたという記録が残っています。このように差別しない者は処罰するというやり方で差別することを強制した政策に、民衆はいつしか魂を失われ、次第に差別することが当たり前のように思いこまされてきたのです。以上取り上げてきましたことは、単に昔の話、過去の歴史であるといつてはすまされない実態があります。学校においても一人の友人の友達を数人のグループで「のけ者」にする、「おかしい」とか「やめなさい」といえばさういった仲間をものけ者にするという状態が起きています。このことは子どもたちばかりではなく、大人社会の中にも見られることです。たとえば、平生その人と個人的には親しく話し合える関係にあるのに、ひとたびみんな大勢いる所では、その人を無視したりする人がいます。部落差別をなくすることは、自分が持つ醜い心との闘いでもあります。自分自身がどう生きていくかが大切です。「眠らされた過去からしっかりと起きあがって「自己解放」の大道を歩むことが、今一番問われている時ではないでしょうか。



**家屋の新築・増改築・解体  
はありませんか**

総務課税務係では平成8年の家屋評価調査を行います。

**■対象家屋**

- ・12月末までに完成する、新築、増改築の家屋
- ・12月末までに解体する家屋
- ・12月末までに買ったり譲ったりして所有者の変わった家屋

※家屋とは住宅、倉庫、車庫、店舗、事務所など用途に係わらず建築物全般のことです

**■調査期日**

- ・10月から随時行います。
- ・対象者にはあらかじめ期日をお知らせします。

**■お問い合わせ先**

総務課税務係固定資産担当まで  
☎5-0111

※解体家屋の場合、報告がないと課税台帳から削除漏れになる事がありますので速やかに報告して下さい。

※家屋の不動産登記も忘れずに行いましょう。

# 10月1日は「法の日」

10月1日は「法の日」です。この機会に「法の日」の意味やこれが設けられたいきさつを説明しましょう。

憲法は、国民に対し自由と平等を保障しています。それらは、民主主義社会の基本だからです。しかし、皆が平等に自由を持っているのですから、自分だけが勝手気ままに振る舞うことは許されません。他の人々の自由も尊重されなければならないのです。法は、それぞれの人の自由を調整し、社会の秩序を保つ役目を果たしています。また、法は、暴力を否定します。暴力の肯定は、法を軽んじ、自由を放棄することにつながるからです。さらに、民主主義国家の法は、公権力の行使は法に従って行うべきことを前提に定められています。すべての個人が個人として尊重されるためには、このように、法によって、基本的人権が擁護され、社会秩序が確立されることが不可欠なのです。「法の日」は、このような法の役割とその重要性を国民の皆さんに理解していただくことを目的として制定されたものなのです。

裁判所、法務省及び日本弁護士連合会では、10月1日からの1週間を「法の日」週間とし、その間に、全国各地で講演会、座談会、無料法律相談など各種の行事を実施します。

**阪神・淡路大震災義援金の  
第3次配分が行われます**

- ▶**対象** = 住家が全・半壊(焼し、主たる生計維持者の平成7年の総所得金額が690万円以下の世帯。
- ▶**支給額** = 1世帯当たり10万円。
- ▶**必要書類** = 所定の申込書、り災・課税証明書など。
- ▶**受付開始** = 9月上旬から。
- ▶**提出先・問合先** = 震災時居住市町の担当課。

**平成8年度自衛官募集**

募集種目	資格	受付期間	試験期日
防衛大学校 学 生	高卒(見込) ~21歳未満	9月17日(火)~10月15日(火)	第1次: 11月16日(土)~17日(日) 第2次: 12月17日(火)~12月20日(金)の1日
防 衛 医 科 大 学 校 学 生	高卒(見込) ~21歳未満	9月17日(火)~10月15日(火)	第1次: 11月2日(土)~3日(日) 第2次: 12月4日(水)~12月6日(金)の1日
看 護 学 生 (女 子)	高卒(見込) ~22歳未満	9月17日(火)~10月15日(火)	第1次: 10月31日(木) 第2次: 11月23日(土)~11月26日(火)の1日

◆詳しくは、五日市募集事務所(TEL 082-923-2523)へお問い合わせ下さい



**ぐるっとやまがた**

音楽好きのみなさんにホットな情報をお届けします。

今年7月、文化の郷土ちよだに新しく「ライブ」フロイエンミュージックハウスが誕生しました。

千代田ICから車で3分、千代田町有田にあるライブハウス



千代田発  
ライブハウス ニューズ

は昔の米蔵を改造して作られたものですが、一歩中に入ると全く別世界のようなです。日曜日の午後、いろんなジャンルの生演奏を聴くことができます。

また、あなたも参加して楽しむこともできるんですよ。

お問い合わせは……

千代田町有田3405  
エトセトラ内

Freuen Musik Hause  
フロイエン ミュージック ハウゼ

TEL・FAX 0826-72-6078

**秋の全国交通安全運動**

9月21日(土)～30日(月)

芸北町交通安全パレード  
(芸北小鼓笛隊)

9月30日(月)  
14:00～15:00



**健康づくり町民あるけあるけ大会**

10月10日(木)  
(体育の日)

八幡高原コース

集合場所/臥竜山麓八幡原公園駐車場

(受付は9:30までです)  
〈雨天中止〉



**社会福祉資金寄附御礼**

次の皆様からご厚志をいただきました。ここに掲載し、お礼にかえさせていただきます。

■見舞返礼にかえて

移原 政屋 一吉 殿

中 祖 栃敷 繁 殿

雲 耕 暮床 節子 殿

■香典返しにかえて

中 祖 栃敷 繁 殿

雲 耕 岡 田 繁 殿

■篤志寄付

加計高芸北分校生徒会 殿

ありがとうございました。

▼今月の心配ごと相談

芸北町社会福祉協議会

●十月四日(金)

場所・仙水園

(主に行政苦情・法律関係)

～ 今月の町税等の給付日 ～

- 固定資産税 第2期分
- 国民健康保険税 第6期分
- 国民年金保険料
- 水道使用料

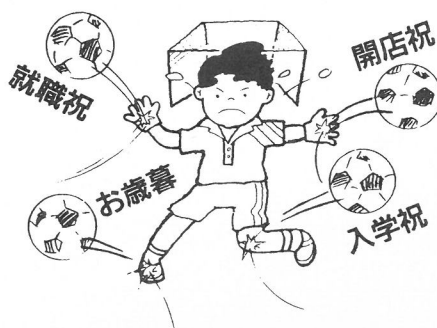
**9月30日が納期限です**

口座振替の方も金額の確認お忘れなく

**町の人口** (8月末日現在)

		前月比
総数	3,370	減 1
男	1,654	± 0
女	1,716	減 1
世帯数	1,065	± 0

政治家の寄附禁止。



協力・行政観察局  
●十月二十一日(月)  
場所・芸北町役場  
(主に不動産相続登記・人権法律関係・人権相談)  
協力・法務局人権擁護部  
皆さんのご利用をお待ちしています。